

特定非営利活動法人 さなぎ達

第14期 (平成24年11月1日～平成25年10月31日) 事業報告書

1 活動概要

平成24年11月から平成25年10月までの活動内容をご報告いたします。

本年度も路上生活者及び路上生活に至るおそれのある人々の「自立自援」の環境づくりを目指し各事業実施いたしました。また平成24年12月より新たに障害福祉サービス事業として「就労継続支援B型 てふてふ」を開所いたしました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 路上生活者と路上生活に至るおそれのある人々の自助活動への支援事業

事業名	自助活動支援事業
内容	<ul style="list-style-type: none">路上生活者および路上生活に至るおそれのある人々を対象とした生活互助活動の支援等を行う「憩いの場 さなぎの家」の運営地域の独居高齢者を対象に、ボランティアを中心とした日常生活のサポートを行う「寿みまもりボランティアプログラム」の実施生活、就労、メンタルケアを継続的、包括的なサポートを行う「寿 JUMP」の実施「ことぶきアパート生活移行支援」の実施（平成25年4月から）
実施期間	平成24年11月～平成25年10月
場所	さなぎの家、寿地区および周辺地域
対象者	路上生活者と路上生活に至るおそれのある人々、寿地区およびその他地域住民 等
支出額	4,540,624 円

事業名	寿町なんでも SOS 班事業
内容	<ul style="list-style-type: none">アウトリーチ活動（木曜パトロールに参加）さなぎの家を窓口とする相談受付、対応横浜市健康福祉局「寿福祉プラザ」、「援護対策室」、中区「保護課面接担当」と合同ケースカンファレンスの実施（月1回）
実施期間	平成24年11月～平成25年10月
場所	さなぎの家、寿福祉プラザ相談室、寿周辺地域、各行政機関 等
対象者	路上生活者と路上生活に至るおそれのある人々
支出額	5,494,997 円

事業名	さなぎの食堂事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> 路上生活者及び路上生活に至るおそれのある人々を対象に、温かく安価で栄養価の高い食事の提供（300円～400円） 様々な人たちが働ける場、社会参加の場、および「寿 JUMP」の活動場所の提供 路上生活者および生活困窮者を対象とした「無料食事券」の発行
実施期間	平成24年11月～平成25年10月
場所	さなぎの食堂
対象者	路上生活者と路上生活に至るおそれのある人々。（但し、誰でも利用可）
支出額	34,197,669円

② 路上生活者と路上生活に至るおそれのある人々の社会的処遇改善に資する広報啓発事業

事業名	広報・啓発事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> 「さなぎ達通信」の発行 ホームページの運営、簡易パンフレットの作成 他団体や企業、学生等の見学、視察、実習、インターンシップの等受入れ 教育機関、他機関での講演、講義、取材等
実施期間	平成24年11月～平成25年10月
対象者	一般市民
支出見込額	350,851円

③ 障害福祉サービス事業

事業名	就労継続支援B型事業 てふてふ
内容	<ul style="list-style-type: none"> 就労の機会の提供 生産活動その他の活動の機会の提供 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の提供 職場実習の実施、受入先の確保 公共職業安定所での求職登録等、求職活動の支援（職業安定所への同行） 適正や要望に応じた職場開拓 職場定着を促進するための職業生活における相談等の支援の継続 全各号に掲げるものの他、状況に応じた適切な指導および訓練
実施期間	平成24年12月～平成25年10月
場所	てふてふ
対象者	障害者（知的・精神・身体）
支出見込額	16,782,325円